

第4回市町災害時対応力強化研修 プログラム

日時：平成30年10月26日（金）14：00～16：30

■プログラム

1. 住家の被害認定調査・罹災証明書の概要
2. 平成30年度「住家の被害認定基準運用指針」・「実施体制の手引き」の改訂の概要
3. 住家の被害認定調査の流れと実施体制
 - (ア)調査の流れと調査計画の策定
 - (イ)調査体制の構築
4. 住宅の被害認定調査・判定の方法（地震編）
 - (ア)住家の損害割合の算出方法
 - (イ)住家被害調査・判定のフロー
 - (ウ)判定の方法
 - (エ)調査票記入方法
5. 住宅の被害認定調査・判定の方法（地震編）
6. 罹災証明書の位置づけと交付の流れ
7. 質疑応答

※適宜休憩を入れます

※プログラムは変更の可能性があります

■講師

○中井 浩司（なかい こうじ）

三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）

公共経営・地域政策部 兼 防災・リスクマネジメント研究室
主任研究員

○土方 孝将（ひじかた たかまさ）

三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）

公共経営・地域政策部 兼 防災・リスクマネジメント研究室
研究員

三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）は、平成13年の「住家の被害認定基準運用指針」の初版作成に関わったほか、その後平成18年以降の運用指針の改定や損傷程度の例示、実施体制の手引きといった各種資料の改定調査表等の設計、今回利用するテキスト作成など、住家の被害認定基準の運用指針の改定や関連する各種資料の作成に長年携わっている。（平成18年度以降は平成26年度を除き継続的に支援）

本講師2名は、昨年度の運用指針の改定作業に直接携わっており、その内容について熟知しているほか、中井主任研究員は平成18年以降支援業務に関与し、平成24年度以降、業務管理者として関与している。